

安平町立早来学園まなびお魅力化支援・施設利用調整業務委託
プロポーザル仕様書

令和8年4月
安平町教育委員会事務局 学校教育グループ

1. 業務名

安平町立早来学園まなびお魅力化支援・施設利用調整業務

2. 業務の目的

本業務は、早来学園「まなびお」において、学校と地域を物理的・心理的につなげる人材を常駐させ、地域住民が学校施設を「自分たちの居場所」として捉え、施設の利活用を通じて児童・生徒の育ちを支援する環境を構築することを目的とする。特に、別途配置する地域おこし協力隊（まなびおコンシェルジュ）と密接に連携し、その活動を補完・継続させることで、多世代が交流する地域拠点としての魅力を最大化させるものである。

3. 委託期間

令和8年5月1日 から 令和9年3月31日まで

4. 委託業務の内容

「まなびお」の地域開放区域において、週1回以上（原則として地域おこし協力隊の休業日）に人員1名以上を配置し、次に掲げる業務を実施すること。

（1）施設案内および受付管理業務

- 来訪者に対する地域開放区域の施設案内、および窓口での利用受付。
- 利用後の現状復帰確認、および設備・備品の適正な管理。
- 掲示物の更新や、観葉植物の管理を含む館内環境の維持。

（2）施設利用調整業務

- 中アリーナ・大アリーナ等の利用予約システムの管理および承認。
- 学校行事や地域クラブ・少年団等の定期利用団体との利用スケジュールの集約と調整。
- 一般開放枠の公開設定（毎月26日受付開始に向けた準備等）。

（3）利便性向上および利用促進への取組

- 地域おこし協力隊と連携した、「まなびお」利用促進のための企画立案および実施。
- 館内サイネージ等を用いた活動情報の発信。
- 図書室司書や学校教職員、利用者との連絡調整およびニーズの把握。

（4）協力隊（まなびおコンシェルジュ）との連携および情報共有

- 協力隊（まなびおコンシェルジュ）の休業日等において、施設運営が滞ることのないよう、窓口での預かり事項や施設状況の確実な引き継ぎを行う。
- 協力隊（まなびおコンシェルジュ）が主導する魅力化施策に対し、不在日の窓口でのニーズ集計や準備の補助など、実務面での協力を行う。
- 施設管理上の不具合や安全管理に関する事項、および現場での判断が必要な事案が発生した際は、速やかに町へ報告を行う。

5. 実施体制

- 勤務日：地域おこし協力隊が不在となる日（週1回以上）。
- 勤務時間：原則として午前8時45分から午後5時30分までとする。
- 常駐場所：早来学園まなびお（地域開放区域、コンシェルジュデスク等）。

6. 事業計画及び実績報告

- 自主的な企画や事業を計画し実施しようとする場合は、あらかじめその内容について町と協議し、承認を得るものとする。
- 毎月の業務実施状況（利用実績や主な対応事項等）をまとめ、翌月指定日までに町へ報告すること。